

ブラック・チェンバー・ミュージック
 阿部 和重 / 毎日新聞出版 / 2,200円 / 9784620108544
 落ちぶれた映画監督横口健二と北から来た謎の美女はミッションをクリアできるのか!? ヤクザ、古本屋店主、クセの強いバイプレイヤーも参戦して繰りひろげるノンストップエンタメ純愛ドラマです。韓流ドラマに負けない面白さです。
 (J三宮店 / 文芸担当 SH)



こんなとき私はどうしてきたか
 中井 久夫 / 医学書院 / 2,200円 / 9784260004572
 精神科医として。工夫し、行動し、自戒して組織を幸い患者を診る。医療だけでなく人と関わる仕事をやる人全てに薦めたい本です。碩学の文章家として知られる著者のアドバイスは美しく、ユーモアもあります。
 (M博多店 / 書籍担当 K.T)

わたしたちが光の速さで進めないなら
 キム・チョヨプ / 早川書房 / 1,980円 / 9784152099860
 美しさと強さを併せ持ったSF短編集。優しさと哀しさが同居し、その示唆が格別で何度も心が揺り動かされる。心が震えるってこういうことなのか。赦すことや逃げ出すこと。認めることは勇気がいって怖いけど、自分で決断している。そう論じてくれるみたい。人生の宝物のような1冊。
 (J秋田店 / 文芸担当 735号)

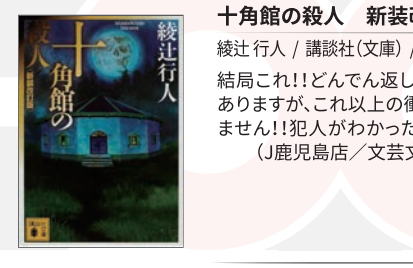
シンジケート 新装版
 穂村 弘 / 講談社 / 2,530円 / 9784065232125
 呼吸する色の不思議を見ていたら「火よ」と貴方は教えてくれる現代短歌の原点にして頂点。穂村弘さんの第一歌集が、ヒグチユウコさんの絵と名久井直子さんの装丁で新たに生まれ変わりました。秋の眠れない夜長、色んなひとや出来事に思いを馳せつつ読みたくするような1冊です。
 (J池袋本店 / 文芸担当 M-I)

数学者たちの楽園
 サイモン・シン / 新潮社(文庫) / 990円 / 9784102159774
 ”訳者まえがき”で紹介されるように、「ザ・シンポジウム」はアメリカのテレビアニメとしか、私も知りませんでした。著者は、そのアニメの秘密の世界、脚本家チームに「数」を深く愛する人たちがいて、さまざまな数学がちりばめられていたことを教えてくれます。
 (J三宮駅前店 / 社会担当 N-I)

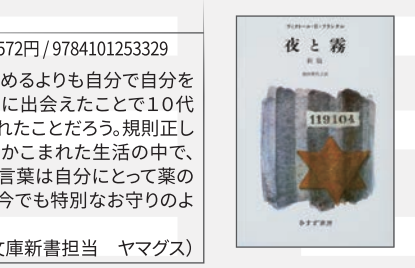
旅をする木
 星野 道夫 / 文藝春秋(文庫) / 660円 / 9784167515027
 アラスカは自然がとてめ厳しい。それが意味するのは常にいつ死ぬかもしれないという状況に置かれているものだと思う。しかし時折見せる雄大な自然の美しさ、先住民との交流、.....それが生きることの喜びを与えてくれる。わたしたちがこれからどう考えどう生きていくか、考えるきっかけを与えてくれた一冊。
 (Mお茶の水店 / 人文担当 地方のソウルフード、ついつい食べたくなる)

海獣学者、クジラを解剖する。
 田島 木綿子 / 山と溪谷社 / 1,870円 / 9784635062954
 著者のクジラたちへの熱意がこれでもかと感じられる一冊。それなのにどっつきするほど読みやすく話に引き込まれてしまいます。クジラを解体したあと自身につく異臭がすぐにおい落とすのに苦勞する話はいついついクスッとしてしまいます。
 (Mアスナル金山店 / 理工担当 Y-N)

「空気」の研究 新装版
 山本 七平 / 文藝春秋(文庫) / 693円 / 9784167911997
 空転する会議、上司に付随する部下、設定される達成不可能な目標。日本組織の不思議は組織を支配する空気にある。なんだかおかしいなと思っているすべての働く人に絶対読んで欲しい。1977年に発表された作品とは思えない現代日本にも存在し支配し続ける「空気」の存在に迫った名作。
 (J池袋本店 / 副店長 hn)



西の魔女が死んだ
 梨木 香歩 / 新潮社(文庫) / 572円 / 9784101253329
 不登校になり、まわりが責めるよりも自分で自分を責め続けた頃にこの物語に出会えたことで10代だった私はどれだけ救われたことだろう。規則正しく、おいしい食事と植物にかこまれた生活の中で、主人公に語る西の魔女の言葉は自分にとって薬のようだった。大人になった今でも特別なお守りのような1冊だ。
 (J福岡店 / 文庫新書担当 ヤマグス)



夜と霧 新版
 ヴィクトール・E・フランクル / みすず書房 / 1,650円 / 9784622039709
 いわずと知れた古典的名著。人生の目的とは何か？人間が生きる意味とは何か？強制収容所の極限状態の生活から、あるひとりの精神科医が見出した「それで人生にイエスと言う」ための答え。不朽の名著とはいかなるものか？この本を読めばわかる。
 (M名古屋本店 / 人文担当 鉄仙)

凍
 沢木 耕太郎 / 新潮社(文庫) / 737円 / 9784101235172
 帰りの電車の中で読み始めた。帰宅してからも読んだ。その日は友人と会う約束があった。友人宅へ向かうJRの中で読み、友人と会ってから隙あらば読んだ。友人には嫌な顔をされたが、止めることができなかった。長い間本を読んできたが、こういう体験はこのときだけだった。それがこの「凍」である。
 (M天文館店 / 文芸担当 Y-M)

空飛ぶ馬
 北村 薫 / 東京創元社(文庫) / 792円 / 9784488413019
 数多ある「日常の謎」を扱ったミステリ、その元祖ともいうべきなのが「円業師匠と私」シリーズ。これはその記念すべき第1作です。本格推理小説でありながら、謎を解くうちに触れる人の心の優しさ、怖さを通して、主人公の<私>が成長する青春物語でもあります。先ごろコミカライズ版も発売されたので、こちらもあわせてぜひ。
 (M丸の内本店 / PC担当 T.O)

自分の時間
 アーノルド・ベネット / 三笠書房 / 1,320円 / 9784837957645
 時間は誰にでも等しく、1日24時間与えられており、その中でいかに有効活用するのかという人生の普遍的テーマが1冊に凝縮されています。自分の人生を豊かにしたい人、人生に悩んでいる人には、是非とも手にしてほしい1冊です。人生の迷子になっている人も自分の時間の使い道、考えてみませんか？
 (MJ梅田店 / 理工担当 マリアンヌ)

おんなのことは
 茨木のり子 / 童話屋 / 1,650円 / 9784924684782
 つまらない(間が詰まっていない)とみなされることに敏感な世の中では、「間」はあまり心地の良いものではないのかもしれない。しかしそれは、何か不足しているわけではなく、何かを感じさせるための余白なのではないだろうか。つまらない、あえて詰め込まない状態から美しさや面白みを見出すこともできる。私はそれを詩を読むことで知った。
 (J藤沢店 / 人文担当 C.K)

巖嵐 改版
 吉村 昭 / 新潮社(文庫) / 605円 / 9784101117133
 日本史上最悪の熊害(ゆうがい)事件「三毛別熊事件」を元に書かれたドキュメンタリー小説。読後は誰後構わず事件について語りだす危険人物と化し、隙あらば薦め、初めて企画したフェアは「巖」。一体何がそうさせるのか。きつと読めばわかるはず。
 (J福岡外都商 書店員F)

手の倫理
 伊藤 亜紗 / 講談社 / 1,760円 / 9784065213537
 消毒することが日常となり、人間同士のコミュニケーションが大きく変わったこの時代にこそ読むべき、触れる／触れられること、介助から性愛まで様々な触覚による関係性のかたちを説いたさぶるおもしろくてためになる本です。
 (J三宮店 / 店長 OH)

街場のメディア論
 内田 樹 / 光文社(新書) / 814円 / 9784334035778
 間違いなく私の思考を形づくってくれた一冊。決して易しい文体ではありませんが、物事の本質が見事に言語化されています。最終章、戦場で前線が崩壊したとき指揮官が最後に宣言する言葉が登場しますが、今、この混沌とした時代を生きる私達に一番必要な言葉かもしれません。
 (Mお茶の水店 / 理工担当 無水鍋)

大正時代の身の上相談
 カタログハウス編 / 筑摩書房(文庫) / 748円 / 9784480037107
 密やかな悩み事には大正も令和も(出版は平成)関係ありません。誰に相談すれば良いのか悩んだ挙句やむを得ず... な、あまりにも赤裸々な相談内容に対しての回答が、寧ろSNS上での大喜利かと思うくらいの突っ込みの鋭さ(笑)
 (M京都本店 / 副店長 Y-H)

さいごの色街 飛田
 井上 理津子 / 新潮社(文庫) / 825円 / 9784101263915
 今も残る「色街」飛田で、井上理津子が10年以上に亘ってねり強く取材を続けた貴重な記録。居酒屋から「料亭」、取り締まる警察や組事務所にも果敢に赴く。売春を「良し」とするわけではなく、「飛田」が、釜ヶ崎の路上生活者同様、何かから逃れてきた人びとが一所懸命暮らしている街であることは大切にすべく、井上はいう。
 (J難波店 / 店長 F)

ブルシット・ジョブ クソどうでもいい仕事の理論
 デヴィッド・グレーバー / 岩波書店 / 4,070円 / 9784000614139
 テクノロジーの進化は、約束された労働時間の劇的な削減に繋がっていません。その仕事に就く本人が「無意味で不必要、有害」と考える「ブルシット・ジョブ」が蔓延るせいで。他者をケアし、身を粉にして働く「シット・ジョブ(クソ仕事)」こそ「エッセンシャル・ワーク」だと、今や多くの人は気づいています。昨年早世した人類学者の傑作!
 (J難波店 / 店長 F)

ゼロからトースターを作ってみた結果
 トーマストウェイツ / 新潮社(文庫) / 880円 / 9784102200025
 生活を支える工業製品の基本技術について、ほとんどの人が仕組みを知らずに使用しています。環境問題、消費社会など、現代の社会問題を含めもし世界に何かが起きて日々あたり前にあるものが無くなったことを想像しながら読むと、世界の見え方が少し違って見えるかもしれない1冊です。
 (M日本橋店 / 文庫新書担当 YS)

翻訳教室
 柴田 元幸 / 朝日新聞出版(文庫) / 1,100円 / 9784022646644
 他の言語を訳すことの難しさ、面白さがこの1冊に凝縮されている。大学の授業をまとめたものであるため、教授と生徒の熱のこもったやりとりが凄まじい臨場感で押し迫ってくる。これまでも何気なく読んでいた本も字幕も、ここまで考え抜かれているのかと思うと、驚きを禁じ得ない。さあ今すぐ教室の扉を確保しよう!
 (J難波店 / 人文担当 大和駆)

流れる星は生きていて 改版
 藤原てい / 中央公論新社(文庫) / 754円 / 9784122040632
 三人の幼子をつなげた壮絶なる引き揚げ記として戦後すぐベストセラーになった本書。母として、強くあらねばならなかったといふ星の生き抜く力は、何年経とうと色あせる事なく、怖い程眩しい。だからこそ、最後の言葉が胸に刺さる。
 (T富士宮店 / 学参担当 F)

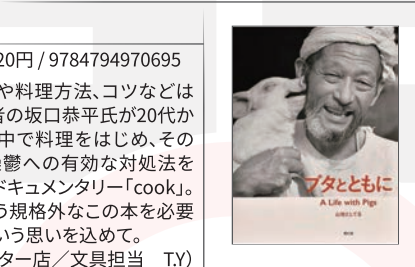
神様ゲーム
 麻理 雄篤 / 講談社(文庫) / 583円 / 9784062930819
 読んだ後、誰かにすすめたくなる本ナンバーワン!読んで論争したい本ナンバーワン!とにかく読んで欲しい本ナンバーワン!最後のページの衝撃はミステリの中でもダントツではないでしょうか。
 (J三宮駅前店 / 雑誌担当 Y-Y)

銃・病原菌・鉄 上
 ジャレド・ダイヤモンド / 草思社(文庫) / 990円 / 9784794218780
 このコロナ禍の中で是非読んでもらいたい本筆頭です!! 20年前に刊行されている本なのですが、病原菌はどのようにして感染者を増やし増殖していくのかとても分かりやすく考えさせられる事が沢山あります。また、人類の文化の発展は緯度や地形が関与していることなど人類学を学んでみたい人にはまずこの本から読んでみることをオススメします。
 (J上本町店 / 学参担当 ak)

21世紀に生きる君たちへ
 司馬 遼太郎 / 朝日出版社 / 1,100円 / 9784255010441
 司馬遼太郎が小学6年生の国語教科書のために書いたことばです。それは日本だけではなく世界へ向けてのメッセージでした。歴史があってこそ21世紀という「未来」がある。そして自然を大事にせよ、科学技術が人間を飲み込んでしまわない、お互いに助け合っていくことなど荘嚴さを感じる貴重な本です。
 (J難波店 / 文芸担当 M2)



cook
 坂口 恭平 / 晶文社 / 2,420円 / 9784794970695
 この「料理の本」にレシピや料理方法、コツなどはほぼ書かれていない。著者の坂口恭平氏が20代から対峙している「躁鬱」の中で料理をはじめ、その本質に触れる中で遂に躁鬱への有効な対処法を発見する過程を記録したドキュメンタリー「cook」。書店として置き場所に迷う規格外なこの本を必要とする多くの人に届け!という思いを込めて。
 (M多摩センター店 / 文芸担当 TY)



ブタとともに
 山地 としてる / 青幻舎 / 1,980円 / 9784861528255
 「命をいただく」ということ。大切に育てた動物を大切に食べるということを伝える食育の一冊でもありますが、宮沢賢治の「フランドン農学校の豚」とともによむと、より胸に届くものがあります。
 (J大泉学園店 / 芸術担当 S-U)

反論の技術
 香西 秀信 / 明治図書出版 / 1,936円 / 9784181650087
 正しいから反論できないのではない。反論できないから「正しい」のである。何かとエビデンスを求め「はい、論破!」など得意顔のあなたのオススをめく目からウロコの指南書。正しい議論とは何か?教育書売場に置かれる隠れた名著に光を!
 (M丸の内本店 / 人文担当 NBY)

転がる香港に苔は生えない
 星野 博美 / 文藝春秋(文庫) / 1,089円 / 9784167717070
 変わり続ける香港の一瞬の「時代」を、生々しくも鮮やかに切り取ったノンフィクション。そこに生きた人たちの貴重な証言はこんなに重いものに、その声が時代に対してあまりに虚ろなものでと実感する。だからこそ、書店員として10年後、20年後も売り続けたい傑作。
 (J鹿児島店 / 社会担当 H-U)

読んでいない本について堂々と語る方法
 ビール・バイヤール / 筑摩書房(文庫) / 1,045円 / 9784480097576
 この本は30か国で売れている世界的ベストセラーであることを、ほとんどの日本人は知らない。そして、私はこの「読んでいない本について堂々と語る」スキルのおかげで、人間関係で悩み続けることが全くなかった素晴らしい本です。ちなみに私は、この本を買いましたが、中身は読んでいません!
 (J難波店 / 商品課 ミント)

これからの「正義」の話をしよう
 マイク・サンデル / 早川書房(文庫) / 990円 / 9784150503765
 「正義」とはなにか。正解のない究極の難問を考え、自身と他者の正義がぶつかる。あなたの正義は他者の正義と同じなのか。あなたは多数派なのか、少数派なのか。みんなで悩み続けよう。
 (J秋田店 / 雑誌担当 A.T)

豚の死なない日
 ロバート・ニュートン・ベック / 白水社(Uブックス) / 990円 / 9784560071328
 少年は、いつまでも少年のままでは居られない.....米国の貧しい農家の家に産まれた少年が、誇り高く厳格な父の教えの下、大人へと導かれていく傑作ジュブナイル小説。アメリカ版『君たちはどう生きるか』。読んだ後、「もっと早くに読んでいれば良かった」と思える一冊。
 (M京都本店 / コミック担当 ペイブ)

不徳教育講座
 三島 由紀夫 / KADOKAWA(文庫) / 704円 / 9784041212073
 初版発行は1959年!なのに現在にも通じる新鮮さがあるユーモアあふれるエッセイ集。三島由紀夫という、軍服を着て日の丸の鉢巻を締めた「ミシマ」のイメージしかない人には特に読んで欲しい。真面目でちょっと皮肉屋だけど抜群に話の面白いおじさんがいます。
 (営業本部 / コミック担当 H-K)

境界メシ
 高野 秀行 / 文藝春秋 / 1,650円 / 9784163909196
 ※絶対に食事中は読まないでください。世界の境界を飛び回ってきた著者、場所が境界なら出てくる食べ物もモチロ境界。食卓に並ぶのは、卒倒寸前ゲテモノ・珍品のオンパレード!秋の食欲が境界に吹き飛ぶ、この本でしか出会えない爆笑の食レポ本。
 (M京都本店 / コミック担当 ピンクの悪魔)

人新世の「資本論」
 斎藤 幸平 / 集英社(新書) / 1,122円 / 9784087211351
 マルクスの生前には出版されなかった「資本論」2巻、3巻の草稿から今日的課題を読み解く画期的な著作です。資本主義の限なき利潤追求を終わらせ、脱成長コミュニティを実現する提案が新鮮です。
 (M博多店 / 副店長 FM)

俺と師匠とブルーボーイとストリッパー
 桜木 紫乃 / KADOKAWA / 1,760円 / 9784041111123
 どうしてこんなに胸をうつ言葉が詰まっているのか、桜木紫乃さんの書く「人生」には、とにかくどうしてもグツときてしまう何かがあります。人間明日がどうなるかわからないのは昔も今も同じ。困難な時代を笑いながら生きていくために、今一番読んで欲しい1冊。
 (J大阪本店 / 文芸担当 A.S)

往復書簡 初恋と不倫
 坂元 裕二 / リトルモア / 1,760円 / 9784898154618
 会話形式なので書店員のくせに活字の詰まった本に胸焼けする私でもサクサク読め、感情の乏しい私でもニヤツとしたり、油断したらうっかり涙しちゃう本です。うっすら人間嫌いのいい歳こいて人見知りな自分が、読後、あ...誰かおちゃんと向き合せて会話しようかな...と思わせてしまう本です。
 (M天文館店 / 雑誌担当 T-N)

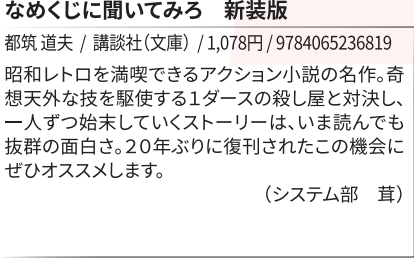
なめくじに聞いてみる 新装版
 都筑 道夫 / 講談社(文庫) / 1,078円 / 9784065236819
 昭和レトロを満喫できるアクション小説の名作。奇想天外な技を駆使する1ダースの殺し屋と対決し、一人ずつ始末していくストーリーは、いま読んでみても抜群の面白さ。20年ぶりに復刊されたこの機会にぜひオススメします。
 (システム部 茸)

ブルーペリオド 1
 山口 つばさ / 講談社(コミック) / 693円 / 9784065105863
 美術に興味がある人もない人も、その奥深さに引き込まれること間違いなし!生み出すことの難しさ、楽しさが全て詰まってい、読んだあとは美術館に行きたくなります。
 (M高島屋堺店 / 文庫新書担当 A-S)

戦国のコミュニケーション
 山田 邦明 / 吉川弘文館 / 2,530円 / 9784642083744
 電話もインターネットもない戦国時代。現代に連なる戦国武将たちの手紙をもとに、手紙の内容や使者に求められる要件など当時の通信事情を明らかにしていく。中国の覇者・毛利元就が息子に送った愚痴の手紙なども取り上げられており名将の意外な一面も垣間見ることができる。読み物としても抜群に面白い。
 (M名古屋本店 / 人文担当 鉄仙)

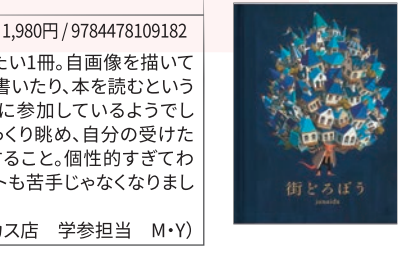
マリオネットの罫 新装版
 赤川 次郎 / 文藝春秋(文庫) / 759円 / 9784167262273
 赤川次郎の処女作にして最高傑作と名高い、一気読み必至のミステリ小説。著作数600を超えると言われる著者の作品達の頂点を見てみたくないですか?
 (Mラゾーナ川崎店 / 文庫担当 J-I)

歩くひと 完全版
 谷口 ジロー / 小学館 / 2,750円 / 9784091793362
 言葉での説明は驚くほど少なく、精緻な景色や表情の切り取り方ですべてが表現されている。散歩をしているときに訪れる、あ、ふっと心が解き放たれる瞬間まで確かに描かれているのだ。考えてみれば日々の心の移ろいはこんなではなかったか。感動を思い出ししては静かに満たされ、次の休日にはどこを歩こうかと考える。なんて楽しいんだろう。
 (M京都本店 / 文芸担当 Y-M)



霧のむこうのふしぎな町 新装版
 柏葉 幸子 / 講談社(文庫) / 748円 / 9784061486683
 小学生の時に会ってから、ずっとう心の片隅にある1冊です。知らない町にたった1人で紛れ込んでしまった少女が、町のふしぎな住人たちと仕事を通して繋がっていく物語です。読み終えた時は、町の住人や主人公にそっと背中を押して貰えた気がします。これから新しい環境に飛び出す人にぴったりの本です。
 (J上本町店 / 文庫担当 たあ)

13歳からのアート思考
 末永 幸歩 / ダイワモント社 / 1,980円 / 9784478109182
 アート好きに読んで貰いたい1冊。自画像を描いたり作品を見て感想を書いたり、本を読むというよりもまるで美術の授業に参加しているような感じがする。大切な作品をじっくり眺め、自分の受けた印象を具体的に言葉にすること。個性的すぎてわけがわからない現代アートも苦手じゃなくなりました。
 (J近鉄あべのハルカス店 学参担当 M-Y)



街どろぼう
 junaida / 福音館書店 / 1,650円 / 9784834086225
 「たくさんの人々に愛されていれば、きっと幸せになれるはずだ」身をさいなむ寂しさを埋めようと、夜な夜な街の欠片を盗んだ孤独な巨人がいました。彼の足元に賑やかな街が仕上がる時、はたして何が起きるのでしょうか?こどもだけではなく、おとなの心にも語りかけてくれる美しい絵本です。
 (M多摩センター店 / 児童書担当 いとう)

2021年秋の読書週間 by丸善ジュンク堂書店 店員おすすめの100冊フェア

本を読む本
M.J.アドラー、C.V.ドーレン / 講談社(文庫) / 1,177円 / 9784061592995
本を読むとは何か?知的かつ実際の読書の技術を解説し本の理解を深めるための読み方へ読者を導いてくれる。自分に合った今後の読書に活かせる方法が見つかるはず。より上質な読書ライフに。
(M名古屋本店/文庫担当 ひまわり)

湯遊ワンダーランド 1
まんしゅうきつ / 扶桑社(コミック) / 990円 / 9784594079567
近年とどまる所を知らないサウナブームに、待ったと拍車を掛ける。禁断と混沌のサウナエッセイ、ここに爆誕。アルコール依存症の著者が次なる精神的安息を求めた地、それは今まで無縁のサウナだった。脳がショートし、世界があいまいに「とこのうめくめくサウナワールドへようこそ。
(M京都本店/コミック担当 カンちゃん)

奴隷の哲学者エビクテトス 人生の授業
荻野弘之 / ダイアモンド社 / 1,540円 / 9784478101377
「生きづらさ」はあのヒトのせいでもこのコトのせいでもない。ましてやコロナなんて全く関係ない。自分も周りも幸せにできる秘訣が書かれています。「君ができること、まさにそのことに励めばよい。」自分の身となり骨となるまで何度も何度も読みたい。そう思わせてくれる1冊です。
(J松山店/人文担当 まりかとらん)

永遠の森
菅浩江 / 早川書房(文庫) / 990円 / 9784150307530
あらゆるものを蒐集する博物館惑星が舞台の連作短編集。博物館のデータベースに直接接続された学芸員たち(部署間の調停役としてぼやきながらも奮闘する孝弘の姿にちよっと同情)の日常と、そこで武器にされる芸術品にたい関わる人たちが織りなす物語はほろ苦くも優しい。秋の夜長におすすめの1冊。
(J福岡店/医学担当 Y・A)

木村政彦はなぜ力道山を殺さなかったのか 上
増田俊也 / 新潮社(文庫) / 869円 / 9784101278117
伝説の柔道家・木村政彦の生涯を知ることが出来るノンフィクション作品。徹底した取材は18年もの歳月を費やし、関係者の貴重な証言や著者の丁寧な考察など読み応えがあります。スポーツ好きな方もそうでない方もおすすめできる1冊です。
(J天満橋店/文芸担当 H・U)

博物館のバックヤードを探検しよう!
DK社編 / 河出書房新社 / 3,190円 / 9784309256672
博物館のバックヤード、とても気になる響きですよね。数多くのロマンが収められている気配がします。これはそんなときめき場所を、大きな写真とわかりやすい説明で、じっくり探検しつづける図鑑です!ところで武器には毒が塗られていたものもあります。長くて1500年ほど効果が持続するそうですよ!
(M天文館店/児童書担当 炙りダンボール)

夜のピクニック
恩田陸 / 新潮社(文庫) / 825円 / 9784101234175
学生時代に手に取れてよかったなと思えた本です。主人公は男女2人いて、その関係性はすぐわかりますが、同じ学校で学んできた仲間たちの違った一面を最後の学校行事である「ただ歩くこと」の特別さで知る。そのことをとらえる二人の感情の違いの面白さ。心に残ります。
(MJ新静岡店/社会担当 O・NO)

A子さんの恋人 1
近藤聡乃 / KADOKAWA(コミック) / 682円 / 9784047305816
大人になりきれない面倒くさい人たちの割とどうでもいい話、のように見えて、実は読みずする程にそして何度も読み返すほどに心の奥にしみこんでくる、切なく温かく深い人間模様を描いたストーリー。シンプルなラインで描かれる独特な絵がセンチメンタルを誘います。
(M多摩センター/児童書担当 山本)

法医昆虫学捜査官
川瀬七緒 / 講談社(文庫) / 847円 / 9784062778909
殺人事件の謎を解く鍵はウジ虫!?冒頭から死体のグロテスクな描写に「うっ……。」となりますが、それを乗り越えと法医昆虫学の世界に誘われます。声なきものの声を聞く赤堀の、虫に対する知識の深さと愛情がとても魅力的です。
(M天文館店/コミック担当 Y・S)

活版印刷三日月 1
ほしおさなえ / ポプラ社(文庫) / 748円 / 9784591150412
このシリーズは様々な年代の人々の次へのステップが描かれている。彼らの悩みも苦しみも悲しみも、まるで我がごとのように感じられるから、彼らに掛けられた言葉の全てが自分へのエールのように思えてくる。何度も読み返したい、私にとってはお守りのような物語。
(三宮駅前店/児童書担当 I・I)

図書館の魔女 第1巻
高田大介 / 講談社(文庫) / 748円 / 9784062933650
中世アジアに似た世界。とある少年が「魔女」に仕えるよう任命されることから物語は始まります...流行りの異世界モノと違い、魔法は出てきません。しかし緻密に構成された世界観、魅力あふれる登場人物、これぞまさに大河ファンタジー!物語の根幹に関わる設定により映像化は困難と思われるので、この世界を覗きたければ読むしかない!
(M京都本店/語学担当 H・Y)

ソール・ライター のすべて
ソール・ライター / 青幻舎 / 2,750円 / 9784861526169
「ニューヨークが生んだ伝説の写真家」ソール・ライター 彼の撮ったニューヨークの街・人々。またその写真の色が非常に良い。とても美しい写真集です。
(J三宮店/芸術担当 S・O)

転生したらスプレッドシートだった件
ミネムラコーヒー / 技術評論社 / 1,958円 / 9784297113797
「Googleスプレッドシートは燃え尽きたExcel職人の魂で動いているんだ!」— そうだったのか。これからはもっと敬意をもって使わねば、と考えるかはさておき、そんなトンチキなタイトルとは裏腹に、実用性が高く読みやすい一冊です。Excel等の関数に興味があれば一見の価値あり。
(J立川高島屋店/商品課 K・O)

タルト・タタンの夢
近藤 史恵 / 東京創元社(文庫) / 770円 / 9784488427047
美味しい料理、ちょっと不思議な事件、そしてその謎を解く風変わりなシェフ...これだけ気になるキーワードがそろっていたら、手に取らない理由はありません!しかも料理の描写が絶品で謎解きの爽快感と共に満たされます。短編でお手軽に読めるので、是非ともどうぞ。
(J広島駅前店/社会担当 Y・H)

言語学バーリ・トゥード 1
川添 愛 / 東京大学出版会 / 1,870円 / 9784130841016
東京大学出版会発行のPR誌「up」の連載『言語学バーリ・トゥード』を偶然読んで、いちり具合とギャグセンスにうたれて著者の川添愛さんのファンになった。知的好奇心ピンピンになってウハウヒヤ読める本ってサイコー。待ちに待った単行本。連載は続いているので楽しみは続くぞ。
(J大阪本店/芸術担当 ぶっぶのすけ)

聲の形 1
大今 良時 / 講談社(コミック) / 528円 / 9784063949735
耳の聞こえない少女硝子と人間不信の少年将也。小学生時代の「いじめ」から約5年後、再会した二人は何を思うのか。聴こえなくても通じる気持ち、言葉を変えても伝わらない想い。皆さんは自分の気持ち、伝えたい人へ、ちゃんと伝えられますか?
(M博多店/サービスカウンター HS)

ひきこもりグルメ紀行
カレー 沢薫 / 筑摩書房(文庫) / 858円 / 9784480437020
カレー 沢薫先生の切れ味のよい文体で繰り出される全国各地のお取り寄せグルメ紹介。味やパッケージだけでなく、作っている会社や歴史にも踏み込んだリスペクト溢れる一冊です。まさか地元の銘菓が玄関に敷き詰めたいと表現されるとは。ステイホームのお供にぜひ。
(J大分店/実用担当 A・I)

デフ・ヴォイス 法廷の手話通訳士
丸山 正樹 / 文藝春秋(文庫) / 770円 / 9784167904203
ろう者(聴覚障害者)の両親から生まれながらも聴者であり、所謂、手話ネイティブでもある自分の強みを活かし、法定などで通訳士として働く主人公の、聴こえる世界と聴こえない世界の狭間で揺れる心情を、繊細に描いた作品。現代日本社会において、ろう者というマイノリティの置かれている現状について、非常に考えさせられる作品でもあります。
(J名古屋店/文芸担当 K)

古代日本の官僚
虎尾 達哉 / 中央公論新社(新書) / 924円 / 9784121026361
古代の官僚=まじめに帝に仕える人々などということとはまったくなく、多数の官僚は儀式をサボり、地方への出向も行きたくないからという断る始末。絵巻や書物などで伝えられてきた立派な官僚像を一気に突き崩す良書。怠慢官僚のエピソードに思わず人間ばさを感じニヤッとしてしまいます。
(J近鉄あべのハルカス店/文芸担当 Y・I)

細野晴臣と彼らの時代
門間 雄介 / 文藝春秋 / 2,420円 / 9784163912073
細野晴臣さんに関する書籍は過去にも数多く発売されていますが、数多くの資料に当たりながら、新たな細野さんを見せてくれる、信頼できず読み応えのある一冊。
(MJ梅田店/芸術担当 Y・T)

さよなら私
みうらじゅん / KADOKAWA(文庫) / 572円 / 9784041004661
自分探し?はっ?そもそも自分なんてないんです。なので、悩んでばかりいても仕方ないのです。コロナ禍にぜひ読んでいただきたい1冊。サブカル元祖、みうらじゅんさんの1冊。
(T藤枝東店/文芸担当 ケンチロ)

午後の恐竜 改版
星 新一 / 新潮社(文庫) / 539円 / 9784101098111
表題の『午後の恐竜』は星新一でただただ泣けた。いつの時代に読んでも色褪せない「はっ!」と気づかされる作品の数々。古びない魅力が詰まった短編集。
(M名古屋本店/文庫担当 ひまわり)

プラスチックスープの海
チャールズ・モア、カッサンドラ・フィリップス / NHK出版 / 2,090円 / 9784140815601
2012年刊行なるも色あせない作品。プラスチックを使わないという簡単な選択がどれほど難しいことか。ようやく世界が追いついてきたこの問題に、市民科学者が提唱した事実に驚かされる。私たちはもっと現実を知るべきだし、自分の無知を恥ずかしかった。
(J広島駅前店/理工担当 I・M)

武士の家計簿
磯田 道史 / 新潮社(新書) / 836円 / 9784106100055
幕末から明治。価値観が大変化した時代の、とある武家の生活や思想が、著者の軽快な筆致で小説のように描き出される。太陽暦への急な変更戸惑ったり、孫と一緒に牛乳を飲むようになったりする武家のおじいちゃんの様子に親しみを感じ、当時の人の存在感を史料から直に知る醍醐味を味わえる。
(J大泉学園店/人文担当 T・M)

沈没船博士、海の底で歴史の謎を追う
山船 晃太郎 / 新潮社 / 1,595円 / 9784103541912
この一冊を読めばあまり耳慣れない水中考古学、断然興味が湧いてきます。とても面白い時間と予算をかけ根気よく一つ一つの船を、その時代背景を、詳らかにしていく...ミステリーです、ロマンです!!写真もイラストもあってとてもわかりやすく大興奮の一冊です。
(J吉祥寺店/理工担当 む)

マンガでわかる!認知症の人が見ている世界
川畑 智(著)、遠藤 英俊(監修) / 文響社 / 1,595円 / 978486613638
ただでさえイラっとするときがあるのに、認知症になつた親に怒鳴らずにいられるのか...漠然とした不安がありました。でも認知症で全く分からないのではなく、こんな風に考えて行動してるんだと目から鱗でした。あんなこと言うんじゃないかと少しでも後悔を減らせるよう読んでよかったです1冊です。
(J天満橋店/人文担当 JTN)

ミライの授業
瀧本 哲史 / 講談社 / 1,650円 / 9784062200172
「14歳のきみたちへ」で始まっていますがかつて14歳だった大人たちにも読んでもらいたい!知識、経験のある大人と未来、可能性のある14歳。共に未来を創る「冒険の書」。親子で読んでほしい1冊です。
(M八尾アリオ店/副店長 S・O)

星の時
クラリッセルベクトル / 河出書房新社 / 2,695円 / 9784309208190
ウクライナ生まれ、ブラジル育ち作家の作品。海外文学の翻訳ならではの言葉遣いがとても心地よい作品です。綺麗な物語だからゆっくり楽しみたいのに、ストーリーは易しく読みやすいため、ついつい、さらさらっと読んでしまいます。解説にも書かれていますが、語り手が度々物語に介入している部分があり、そこが文学として面白く感じます。
(J上本町店/実用担当 H・K)

謎の物語
紀田 順一郎 / 筑摩書房(文庫) / 1,045円 / 9784480429056
読み終わった後からがこの本の真骨頂。読後の余韻を永遠に楽しめます。物語の結末が作者によって描かれず、読者の解釈に委ねられるリドル・ストーリーのアンソロジー。有名な『女か虎か』をはじめ15篇を収録したお得感満載の一冊です。
(M日本橋店/店長 T・I)

センス入門
松浦 弥太郎 / 筑摩書房 / 1,430円 / 9784480816726
松浦さんのエッセイは、どれを読んでもブレていなく安心をする。センスはバランスの良さから磨かれる。日々の変化を受け止めることも大切。批判から逃げずに向き合うことも大切、つまり忙しい時、迷った時に、開いて原点回帰をたくす本。
(T長岡店/文芸担当 yukie.)

ふくろうくん
アーノルドローベル / 文化出版局 / 1,045円 / 9784579402557
ふくろうくんの日常が5つのエピソードで描かれています。「こんもりおやま」は本当におかしくて、それ自分の足!と思わず突っ込みを入れたくなるほど。「おつきさま」はユーモラスながら、ほのぼの心が癒やされていきます。ローベルの短の時のよい語り口と素敵な絵は何度読んでも楽しくて、優しい気持ちにさせてくれる1冊です。
(J広島駅前店/文庫新書担当 黒猫ジジ)

今日の人生 1
益田 ミリ / ミシマ社 / 1,650円 / 9784903908946
毎日何の変化もない日常でも、ミリのほんわかするエピソードを読むと、そんな日々も悪くないかもと感じられる、心が落ち着く1冊です。
(J松山店/芸術担当 K)

イノセント・デイズ
早見 和真 / 新潮社(文庫) / 825円 / 9784101206912
これほどひきずり、冷静になれず、何度も自問自答を繰り返した作品はない。心のなかに住みついてしまった、イノセントとは純潔な、無垢なという意味。田中幸乃は生まれて初めてあの瞬間意思を示した。私はなんとか自分の答えを見つけておこうとしている。
(J滋賀草津店/社会担当 書店員マリ)

ねじ式
つげ 義春 / 小学館(文庫) / 639円 / 9784091920218
この話を読んで受けた衝撃の強さを上回る作品には中々出会えません。一緒に収録されている『ヨシボーの犯罪』も是非読んでみていただきたいです。
(J三宮駅前店/実用担当 M・O)

獄門島 改版
横溝 正史 / KADOKAWA(文庫) / 616円 / 9784041304037
秋の夜長に横溝正史。瀬戸内海の島で起こる連続殺人事件。島世界特有の閉塞感や、脈々と受け継がれる古い慣習。当たり前でないことが当たり前である社会、それに囚われた人間の恐ろしさよ。
(J広島駅前店/人文担当 KH)

ヴェネツィアの宿
須賀 敦子 / 白水社(UPブックス) / 1,210円 / 9784560073544
喪失をどこまで柔らかい筆致で描く須賀敦子さん。父親、そして夫の死について語られた本書は静謐な文章だからこそ、生々しい悲しみに満ちている。「死に抗って、死の手から彼をひきはなそうとして僕らは待っている私を残して、あの初夏の夜、もっと疲れはた彼は、声もかけないでひとり行ってしまった。」著者の裡から溢れる一文に打たれる。
(J三宮店/地図担当 H)

バッタを倒しにアフリカへ
前野ウルト 浩太郎 / 光文社(新書) / 1,012円 / 9784334039899
国境も海も種族も超え、勇者ウルトは「バッタに食べられる」という子供の頃からの夢を叶えられたのか?バッタへの「好き」が高じ、今も蝗害と闘うアフリカはモーリタニアへと単身乗り込んだ著者の、愛と勇気の大冒険譚。あるいは、濃厚なバッタへのラブレター。「心がびよんびよん」すること請け合い。
(J立川高島屋店/店長 M)

しあわせの書
泡坂 妻夫 / 新潮社(文庫) / 572円 / 9784101445038
できれば何知らずに読んで欲しいと思うので、何を書くか困るのですが。物語は、新興宗教の陰謀がらみのお話です。探偵と犯人が登場します。初版発行は、30年以上も前なのに、その間読み続けられてきたこの1冊をぜひ体感してください。
(J広島駅前店/注文担当 F)

ハルさん
藤野 恵美 / 東京創元社(文庫) / 792円 / 9784488414115
大事な人を亡くした父娘の謎解きをからめた成長物語です。不器用ながらも家事・育児に奮闘するハルさん。そんな彼に寄り添う亡き妻瑠璃子さんの幽霊(?)二人の愛娘ふうちゃんとの結婚式では涙涙でした。さらにあとがきで藤野さんがこの話を書いた理由にまた涙。隅から隅まで愛に溢れた1冊です。
(M京都本店/文具担当 S・T)

真贋
吉本 隆明 / 講談社(文庫) / 545円 / 9784062770057
偽もの、フェイクに惑わされない真実をとらえる術や、不安、混沌に立ち向かうより飛び越える「考え方」を説いた著書。吉本さんの穏やかな口調も感じられる1冊です。
(J大泉学園店/実用担当 A・T)

また、桜の国で
須賀 しのぶ / 祥伝社(文庫) / 1,056円 / 9784396345891
1938年、ポーランド。その地とそこに生きる人々を愛した、若き「日本人」外交官の目を通し、やがて来る戦のむごさ、人間への希望を織り上げた、愛おしい物語。情よりも義に生きることは、気高くうつくしく、そしてかなしい。ティッシュ必備の人間讃歌。
(J池袋本店/文庫担当 武草伴人)

おうち性教育はじめます
フクチャミ、村瀬 幸浩 / KADOKAWA / 1,430円 / 9784040645179
おうち性教育=子どもを守るための教育です。自らが学校で詳しく「性教育」を教えてもらってないまま、今の学校ではさらに教える範囲が狭くなっています。子どもが性的対象になった事件を伝えるニュースが増えてきているこの時代に親子で考えていかなければなりません。
(J松山店/雑誌担当 K・M)

姑獲鳥の夏
京極 夏彦 / 講談社(文庫) / 1,012円 / 9784062638876
分厚さで一瞬敬遠してしまうが、厚みの原因の一つは登場人物一人、京極堂の知識量にある。内容は、二十か月間も身籠り続けている妊婦の噂話から次々と事件は複雑な方向へ。全貌がわかる頃には、作中これでもかと披露されてきた京極堂の種蓄と場面がリンクし、爽快感で無意識にページを捲るスピードが上がってしまう。
(J広島駅前店/雑誌担当 Y・I)

琥珀の夏
辻村 深月 / 文藝春秋 / 1,980円 / 9784163913803
この主人公は私ではないか、と思うくらい入り込んで読んでいた。カルト集団と子ども、ワーキングマザーの葛藤、感情を描きながらでもぐんぐん読み進めた。子どもたちとの今を大切にしようと思わせてくれる作品。
(J松山店/雑誌担当 N・F)

少年が来る
ハン・ガン / クオン / 2,750円 / 9784904855409
本当に悲しいこと、あってはならないことに直面した時、罵詈雑言を発するのではなく、とても優しいことばで事件を綴る人たちの存在が描かれています。多くの方に読んでほしいです。
(J福岡店/文芸担当 C・M)

沈没船博士、海の底で歴史の謎を追う
山船 晃太郎 / 新潮社 / 1,595円 / 9784103541912
この一冊を読めばあまり耳慣れない水中考古学、断然興味が湧いてきます。とても面白い時間と予算をかけ根気よく一つ一つの船を、その時代背景を、詳らかにしていく...ミステリーです、ロマンです!!写真もイラストもあってとてもわかりやすく大興奮の一冊です。
(J吉祥寺店/理工担当 む)

ヴェネツィアの宿
須賀 敦子 / 白水社(UPブックス) / 1,210円 / 9784560073544
喪失をどこまで柔らかい筆致で描く須賀敦子さん。父親、そして夫の死について語られた本書は静謐な文章だからこそ、生々しい悲しみに満ちている。「死に抗って、死の手から彼をひきはなそうとして僕らは待っている私を残して、あの初夏の夜、もっと疲れはた彼は、声もかけないでひとり行ってしまった。」著者の裡から溢れる一文に打たれる。
(J三宮店/地図担当 H)

バッタを倒しにアフリカへ
前野ウルト 浩太郎 / 光文社(新書) / 1,012円 / 9784334039899
国境も海も種族も超え、勇者ウルトは「バッタに食べられる」という子供の頃からの夢を叶えられたのか?バッタへの「好き」が高じ、今も蝗害と闘うアフリカはモーリタニアへと単身乗り込んだ著者の、愛と勇気の大冒険譚。あるいは、濃厚なバッタへのラブレター。「心がびよんびよん」すること請け合い。
(J立川高島屋店/店長 M)

しあわせの書
泡坂 妻夫 / 新潮社(文庫) / 572円 / 9784101445038
できれば何知らずに読んで欲しいと思うので、何を書くか困るのですが。物語は、新興宗教の陰謀がらみのお話です。探偵と犯人が登場します。初版発行は、30年以上も前なのに、その間読み続けられてきたこの1冊をぜひ体感してください。
(J広島駅前店/注文担当 F)

ハルさん
藤野 恵美 / 東京創元社(文庫) / 792円 / 9784488414115
大事な人を亡くした父娘の謎解きをからめた成長物語です。不器用ながらも家事・育児に奮闘するハルさん。そんな彼に寄り添う亡き妻瑠璃子さんの幽霊(?)二人の愛娘ふうちゃんとの結婚式では涙涙でした。さらにあとがきで藤野さんがこの話を書いた理由にまた涙。隅から隅まで愛に溢れた1冊です。
(M京都本店/文具担当 S・T)

真贋
吉本 隆明 / 講談社(文庫) / 545円 / 9784062770057
偽もの、フェイクに惑わされない真実をとらえる術や、不安、混沌に立ち向かうより飛び越える「考え方」を説いた著書。吉本さんの穏やかな口調も感じられる1冊です。
(J大泉学園店/実用担当 A・T)

また、桜の国で
須賀 しのぶ / 祥伝社(文庫) / 1,056円 / 9784396345891
1938年、ポーランド。その地とそこに生きる人々を愛した、若き「日本人」外交官の目を通し、やがて来る戦のむごさ、人間への希望を織り上げた、愛おしい物語。情よりも義に生きることは、気高くうつくしく、そしてかなしい。ティッシュ必備の人間讃歌。
(J池袋本店/文庫担当 武草伴人)

おうち性教育はじめます
フクチャミ、村瀬 幸浩 / KADOKAWA / 1,430円 / 9784040645179
おうち性教育=子どもを守るための教育です。自らが学校で詳しく「性教育」を教えてもらってないまま、今の学校ではさらに教える範囲が狭くなっています。子どもが性的対象になった事件を伝えるニュースが増えてきているこの時代に親子で考えていかなければなりません。
(J松山店/雑誌担当 K・M)

姑獲鳥の夏
京極 夏彦 / 講談社(文庫) / 1,012円 / 9784062638876
分厚さで一瞬敬遠してしまうが、厚みの原因の一つは登場人物一人、京極堂の知識量にある。内容は、二十か月間も身籠り続けている妊婦の噂話から次々と事件は複雑な方向へ。全貌がわかる頃には、作中これでもかと披露されてきた京極堂の種蓄と場面がリンクし、爽快感で無意識にページを捲るスピードが上がってしまう。
(J広島駅前店/雑誌担当 Y・I)

琥珀の夏
辻村 深月 / 文藝春秋 / 1,980円 / 9784163913803
この主人公は私ではないか、と思うくらい入り込んで読んでいた。カルト集団と子ども、ワーキングマザーの葛藤、感情を描きながらでもぐんぐん読み進めた。子どもたちとの今を大切にしようと思わせてくれる作品。
(J松山店/雑誌担当 N・F)